

働く人の多様化により、企業では多様な価値観に対応できるコミュニケーション力が求められています。他方で、SNSなどデジタルを介したコミュニケーションの増加などにより、対面でのコミュニケーションに苦手意識を持つ社員が増えているとも言われます。攻撃的であったり、受け身でありすぎることは適切なコミュニケーションにつながりません。相手を尊重しながら自分の伝えたいことを率直に伝えるスキルを身に付け、互いが対等な関係でのコミュニケーションがとれるようになりましょう。

定員30名(1社につき3名迄) 会員:無料 一般:5.000円

# 講師紹介

# 大西 雄一 氏

株式会社インソース講師。管理職研修、 営業マネージャー研修、交渉・折衝力研 修等の分野を得意とし、豊富な登壇経 験を持つ。自身も多くの店舗運営や マネジメントの経験も併せ持つ。

申込期限:12月9日(月)

### 到達目標

- ①自分自身のコミュニケーションスタイルを振り返り、整理する
- ②望まれるアサーティブコミュニケーションとは何かを学習する
- ③ロールプレイングを通じて、アサーティブになるための様々なコミュニケーションスキルを 体得する

## 対象

コミュニケーションに悩みを持つリーダー (課長・主任クラス)の方

# 申込み

お申込は、JBCCユーザー会のウェブサイト よりお願いします

https://www.jbgroup.jp/ju-forum/

### カリキュラム

- 1. こういう場合どうする?
- 2. アサーティブであるということ~考え方と行動
- (1) 考え方と行動のパターン
- (2) なぜアサーティブになれないのか
- (3) アサーティブになれない場面を具体的に考える
- 3. コミュニケーションにおける話の聴き方
- (1) 相手の話を受け止める
- (2) 相手の言葉に反応を示す
- 4. アサーティブコミュニケーションにおける伝え方
- (1) アサーティブコミュニケーションの手順~DESC法
- (2) ポイント1~伝えたいことの整理
- (3)ポイント2~伝え方
- (4)ポイント3~お互いが納得いく結論への導き方
- 5. ケーススタディ

JBCCユーザー会



セミナー・イベント情報 一覧よりお申込みください

東日本JBCCユーザー会事務局 担当:川上・高野 E-Mail: julink@web.jbcc.co.jp TEL: 03-5714-5261